

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	ISO14001運用管理事業
-----	----------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	● 実施(補助)期間 自 H14 ～ 至 継続

担当部	環境下水道部	担当課	環境政策課
担当係	政策係	内線	2412 課 No. 60010
関係課			

総合計画				基本計画の政策目標 (平成16年度→22年度)	
基本計画	章名	第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり		○環境管理システム (ISO14001、TEASなど) により環境配慮活動に取り組む主体	66件 → 220件
	節名	第1節 自然と社会が調和した環境づくり			
	細節名	第1 持続可能な循環型社会の形成			
	施策名	④環境管理システム (ISO14001、TEASなど) の取組みの推進	該当ページ		
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン				3 環境先進都市の実現	
事業区分	新規	継続	● 施策No.	21-01-04	

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
市役所が実施している既存の環境施策を効率的に運用管理することで、環境保全施策を一層推進する。 全職員が省エネルギー・資源の有効利用などに取り組むことで、職員の環境意識の向上及びコストダウン効果も図られる。	・環境マネジメントシステムの運用 ・ISO14001定期審査	・環境マネジメントシステムの運用 ・ISO14001更新審査	・環境マネジメントシステムの運用 ・ISO14001定期審査	・環境マネジメントシステムの運用 ・ISO14001定期審査		(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。
事業の概要						(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
事業の対象者(交付先)	鳥取市役所本庁舎・第2庁舎・下水道庁舎・駅南庁舎・各総合支所					
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19～H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	3	2	2	2	9	
財源内訳(インプット)	一般財源	3	2	2	2	9
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債()					
その他()						